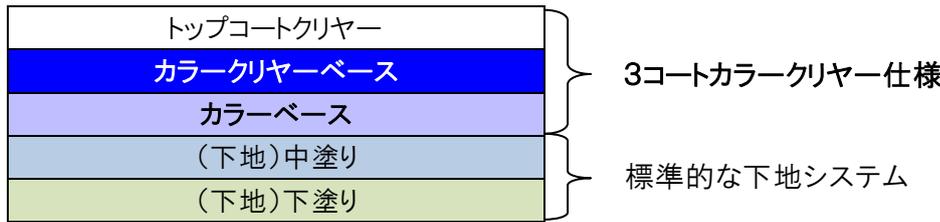


日産 RCB ワンガンブルー (4RPM)

日産がR35型GT-Rの50周年アニバーサリー色として設定されました。新車時は4コート塗膜で非常に高彩度な深みのあるブルー色を発しており、補修塗装で再現できるように簡単ではありますが標準的な補修アドバイスを記載いたしますので、ご参照下さい。

◆ 塗膜構成



◆ 調色配合

【カラーベース】

(インターネット配合/管理番号:1136)

原色	Auto スイフト2K ベースコート	Auto D-1ベース HS	Auto Vトップモナーク Excellent
781 エメラルドブルー	43.0	40.1	40.6
M601 フラッシュメタリックベース フラッシュホワイト	20.1	22.8	22.8
705 ファストバイオレット	18.3	18.1	15.7
M602 フラッシュメタリックベース ファインメジウム	6.3	6.0	7.1
MB3 ミキシングパール ブルー2H	4.1	4.3	4.6
729 ブラック	2.9	3.0	3.2
MV2 ミキシングパール ブライトバイオレット	2.8	3.0	3.2
MGP1 ミキシングパール グリーンパープル	2.5	2.7	2.8
合計	100.0	100.0	100.0

【カラークリアーベース】

(インターネット配合/管理番号:1136)

原色	Auto スイフト2K ベースコート	Auto D-1ベース HS	Auto Vトップモナーク Excellent
CC1 マルチカラークリアー キャンディーカラー用	92.3	91.0	92.5
MV2 ミキシングパール ブライトバイオレット	3.5	3.9	3.5
769 ディープブルー	3.5	3.9	3.5
705 ファストバイオレット	0.7	1.2	0.5
合計	100.0	100.0	100.0

※ この塗色は、実車の補修箇所により色が合わせにくい為、必ず事前に小さいテストピースで試し塗りして補修箇所との比色確認した上で、実車の補修を行って下さい。

◆ 塗装仕様

【ブロック塗装編】

下塗り／中塗りの塗装仕様はスィフト2Kベースコート、D-1ベースHS、VトップモナークExcellent共通です

工程	要領	ポイント										
1 下塗り	<p>★脱脂作業ではAutoワックスクリーナーECOを使用</p> <p>【調合】</p> <p>★プライマー※¹</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoD-NexTプライマー主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AutoD-NexTプライマー 硬化剤</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO※³</td> <td>10～30</td> </tr> </table>	AutoD-NexTプライマー主剤	100	AutoD-NexTプライマー 硬化剤	25	AutoウレタンシンナーECO※ ³	10～30	<p>★ダメージ部分の旧塗膜剥離および研磨</p> <p>★旧塗膜フェザー部作りと足付け研磨および脱脂処理。</p> <p>★プライマー塗布による金属面防錆下塗り処理(カーボンヒーター等での強制乾燥 40cm セット 15分)。 プライマー面の平滑研磨と清掃および脱脂処理。</p>				
AutoD-NexTプライマー主剤	100											
AutoD-NexTプライマー 硬化剤	25											
AutoウレタンシンナーECO※ ³	10～30											
2 中塗り	<p>【調合】</p> <p>★ポリパテ※²</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoSPSポリパテ主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoパテ硬化剤 エロー</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>★プラサフ※¹</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoD-NexTプラサフ主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO※³</td> <td>10～20</td> </tr> </table>	AutoSPSポリパテ主剤	100	Autoパテ硬化剤 エロー	2	AutoD-NexTプラサフ主剤	100	Autoウレタン硬化剤	20	AutoウレタンシンナーECO※ ³	10～20	<p>★ダメージ部が深い場合、ポリパテを塗布し(カーボンヒーター等の強制乾燥 40cm セット 4分)、パテ部分の平滑研磨と目馴染し研磨</p> <p>★中塗り塗布前の旧塗膜足付け。</p> <p>★プラサフ塗布による中塗り塗装(カーボンヒーター等の強制乾燥 40cm セット 6分)。</p> <p>★プラサフの平滑研磨と上塗り用足付け処理(推奨は P800 以上の耐水ペーパーで研磨)。</p>
AutoSPSポリパテ主剤	100											
Autoパテ硬化剤 エロー	2											
AutoD-NexTプラサフ主剤	100											
Autoウレタン硬化剤	20											
AutoウレタンシンナーECO※ ³	10～20											

【ブロック塗装編の続き】

工程	要領	ポイント																		
3	<p>★脱脂作業ではAutoワックスクリーナーECOを使用</p> <p>【調合】</p> <p>★ Autoスイフト2K ベースコート※4</p> <table border="1"> <tr> <td>Autoスイフト2K ベースコート</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタンシンナー</td> <td>100~120</td> </tr> </table> <p>★ AutoD-1ベースHS※5</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoD-1ベースHS</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>AutoHS硬化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>50~80</td> </tr> </table> <p>★ AutoVトップモナークExcellent※6</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoVトップモナークExcellent</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>100~120</td> </tr> </table>	Autoスイフト2K ベースコート	100	Autoウレタン硬化剤	10	Autoウレタンシンナー	100~120	AutoD-1ベースHS	100	AutoHS硬化剤	5	AutoウレタンシンナーECO	50~80	AutoVトップモナークExcellent	100	Autoウレタン硬化剤	25	AutoウレタンシンナーECO	100~120	<p>★ 塗装面の清掃と脱脂処理(エアブローしながらタッククロスでゴミ・ホコリを除去する)</p> <p>★ 希釈シンナーは、気温や塗装面積に応じて番手や希釈量を選定する。</p> <p>★ D-1ベースHSのカラーベースには必ず専用硬化剤を5部、計量配合してから塗装を行う。</p> <p>★ 塗装面のザラツキが出ないよう、毎回インターバル(エアブロー)を取りながら、カラーベースの色決めで隠蔽するまで、丁寧な塗装で仕上げる(艶をあまり出さないように仕上げる)。</p>
Autoスイフト2K ベースコート	100																			
Autoウレタン硬化剤	10																			
Autoウレタンシンナー	100~120																			
AutoD-1ベースHS	100																			
AutoHS硬化剤	5																			
AutoウレタンシンナーECO	50~80																			
AutoVトップモナークExcellent	100																			
Autoウレタン硬化剤	25																			
AutoウレタンシンナーECO	100~120																			
4	<p>【調合】</p> <p>★ Autoスイフト2K ベースコート※4</p> <table border="1"> <tr> <td>Autoスイフト2K ベースコート</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>CC1 配合量に対し 4:1 + スイフト2K 配合量に対し 10:1</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタンシンナー※2</td> <td>50~70</td> </tr> </table> <p>★ AutoD-1ベースHS※5</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoD-1ベースHS</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>CC1 配合量に対し 4:1</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>50~70</td> </tr> </table> <p>★ AutoVトップモナークExcellent※6</p> <table border="1"> <tr> <td>AutoVトップモナークExcellent</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>Autoウレタン硬化剤</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>AutoウレタンシンナーECO</td> <td>50~70</td> </tr> </table>	Autoスイフト2K ベースコート	100	Autoウレタン硬化剤	CC1 配合量に対し 4:1 + スイフト2K 配合量に対し 10:1	Autoウレタンシンナー※2	50~70	AutoD-1ベースHS	100	Autoウレタン硬化剤	CC1 配合量に対し 4:1	AutoウレタンシンナーECO	50~70	AutoVトップモナークExcellent	100	Autoウレタン硬化剤	25	AutoウレタンシンナーECO	50~70	<p>★ 希釈シンナーは、気温や塗装面積に応じて番手や希釈量を選定する。</p> <p>★ 各カラークリヤーへの硬化剤配合量は、マルチカラークリヤー CC1 キャンディーカラー用の4:1と、各塗料の指定硬化剤量を計量、混合してから塗装する。</p> <p>★ スプレーガンのパターン重ねを広く取り、塗りムラが出ないように丁寧な塗装で仕上げる(艶をあまり出さないように仕上げる)。</p> <p>★ 毎回インターバル(エアブロー)を取りながら試し塗りの色相に合うまで塗り重ねる。</p> <p>★ 塗装回数目安は3~4回(但しスプレーガンの種類、設定等により、カラークリヤーの膜厚が変わるため、必ず実車と比色しながら塗り重ねる。)</p>
Autoスイフト2K ベースコート	100																			
Autoウレタン硬化剤	CC1 配合量に対し 4:1 + スイフト2K 配合量に対し 10:1																			
Autoウレタンシンナー※2	50~70																			
AutoD-1ベースHS	100																			
Autoウレタン硬化剤	CC1 配合量に対し 4:1																			
AutoウレタンシンナーECO	50~70																			
AutoVトップモナークExcellent	100																			
Autoウレタン硬化剤	25																			
AutoウレタンシンナーECO	50~70																			

工程	要領	ポイント	
5 トップコート クリヤー	【調合】	★各クリヤーでの毎回のインターバルでは、指触乾燥を確認し、2回目で肉付け、3回目で肌調整および仕上げを行う様に塗り重ねる。 ★その他、DNT自動車補修用の上塗りクリヤーが使用可能(塗装条件は各クリヤーの仕様に準ずる)。	
	★ Autoブレインクリヤー MX(4:1 仕様) ^{※7}		
	Autoブレインクリヤー MX		100
	Autoウレタン硬化剤		25
	AutoウレタンシンナーECO		0~30
	★ Autoブレインクリヤー EX(3:1 仕様) ^{※7}		
	Autoブレインクリヤー EX		100
	Autoウレタン硬化剤		33
	AutoウレタンシンナーECO		10~30
	★ Autoブレインクリヤー LG(4:1 仕様) ^{※7}		
	Autoブレインクリヤー LG		100
	Autoウレタン硬化剤		25
	AutoウレタンシンナーECO		10~30
	★ Autoブレインクリヤー SF(5:1 仕様) ^{※7}		
	Autoブレインクリヤー SF		100
	Autoウレタン硬化剤		20
	AutoウレタンシンナーECO		10~30
	★ Autoブレインクリヤー JT(10:1 仕様) ^{※7}		
	Autoブレインクリヤー JT		100
	AutoHS硬化剤		10
AutoウレタンシンナーECO	10~30		

※1...別紙のAutoD-NexTシリーズカタログをご参照下さい。

※2...別紙のAutoSPSシステムカタログをご参照下さい。

※3... AutoウレタンシンナーECOはAutoウレタンシンナー(非環境対応商品)でも代用可能です。

※4...別紙のAutoスイフト2Kシステムカタログをご参照下さい。

※5...別紙のAutoD-1ベースHSカタログをご参照下さい。

※6...別紙のAutoVトップモナークExcellentカタログをご参照下さい。

※7...別紙のブレインクリヤーシリーズのカタログ等をご参照下さい。